



平成 28 年 11 月 4 日

各 位

会社名 オーナンバ株式会社
代表者名 代表取締役社長 遠藤 誠治
(コード番号 5816 東証第二部)
問合せ先 取締役管理統括部長 武田 豊
(TEL. 06-6976-6101)

連結子会社の解散及び清算ならびに特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、経営効率を向上させるために、連結子会社である ASLE CORPORATION SINGAPORE PTE. LTD. (本社:シンガポール、以下、「ASN」という。)及び ASLE ELECTRONICS (CAMBODIA) CO., LTD. (本社:カンボジア シハヌークビル、以下、「ASCA」という。)の解散及び清算を決議いたしましたのでお知らせします。

また、この解散及び清算に伴い、当社の平成 28 年 12 月期第 3 四半期において特別損失を計上しましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 解散の理由

ASN及びASCAの今後の経営見通しを検討した結果、同社の解散及び清算を決議いたしました。

2. 解散する連結子会社の概要

① ASN

- | | |
|------------------|--------------------------------------|
| (1) 名 称 | ASLE CORPORATION SINGAPORE PTE. LTD. |
| (2) 所 在 地 | シンガポール |
| (3) 代表者の氏名 | 取締役社長 大島 耕 |
| (4) 事業内容 | 電線の加工品販売 |
| (5) 資本金 | 100 千 S \$ |
| (6) 設立年月日 | 平成 7 年 4 月 |
| (7) 大株主及び持株比率 | アスレ電器株式会社 (注 1) 100% |
| (8) 上場会社と当該会社の関係 | |

資本関係 当社は、間接保有を含めて 100%の株式を保有

人的関係 当社従業員 2 名が当該会社取締役を兼務

取引関係 銀行借入につき、債務保証

関連当事者への該当状況

当社の子会社であることから関連当事者に該当

(注 1) アスレ電器株式会社は、当社が 100%を直接出資する連結子会社であります。

② ASCA

- | | |
|---------------|---------------------------------------|
| (1) 名 称 | ASLE ELECTRONICS (CAMBODIA) CO., LTD. |
| (2) 所 在 地 | カンボジア シハヌークビル |
| (3) 代表者の氏名 | 取締役社長 服部 旅人 |
| (4) 事業内容 | 電線の加工 |
| (5) 資本金 | 2,500 千 US \$ |
| (6) 設立年月日 | 平成 23 年 4 月 |
| (7) 大株主及び持株比率 | 当社 40%
アスレ電器株式会社 (注 1) 60% |

(8) 上場会社と当該会社の関係

資本関係 当社は、間接保有を含めて100%の株式を保有

人的関係 当社従業員2名が当該会社取締役を兼務

取引関係 銀行借入につき、債務保証

関連当事者への該当状況

当社の子会社であることから関連当事者に該当

(9) 最近3年間の経営成績及び財政状態

決算期	平成26年3月期	平成26年12月期	平成27年12月期
純資産	△104百万円	△153百万円	△290百万円
総資産	546百万円	569百万円	589百万円
1株当たり純資産	△41,891円	△61,221円	△116,165円
売上高	649百万円	783百万円	818百万円
営業利益	△67百万円	△18百万円	△112百万円
経常利益	△79百万円	△29百万円	△123百万円
親会社に帰属する当期純利益	△79百万円	△29百万円	△137百万円
1株当たり当期純利益	△31,969円	△11,682円	△55,114円
1株当たり配当金	0円	0円	0円

3. 解散及び清算の日程

解散及び清算の日程につきましては、現地の法律に従い必要な手続きが完了次第、清算終了となる予定です。

4. 解散及び清算に伴う損失額及び今後の見通し

平成28年12月期第3四半期において、固定資産などの減損損失の見込額を、事業構造改善損として232百万円を特別損失に計上しております。

平成28年12月期連結財務諸表に与える影響につきましては、追加費用など約70百万円が見込まれますが、現在精査中であり、現時点で平成28年12月期連結決算予想の変更はありません。開示すべき事象が発生しました場合には、速やかにお知らせいたします。

また、個別業績におきましても、債権放棄損などの特別損失が見込まれますが、これらは個別財務諸表のみで計上されるものであり、連結決算においては消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

以 上